

やすらぎの里・さくら情報 第2号

平成27年3月19日

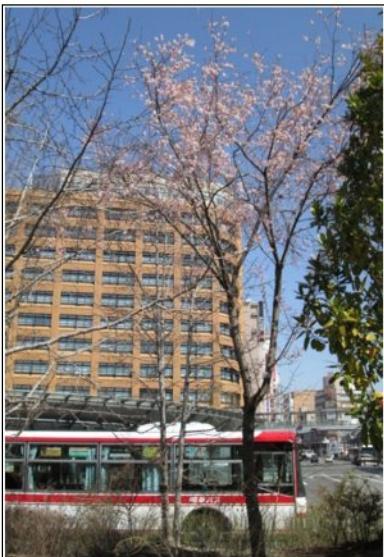
ようやく暖かさが感じられる気候になり、岐阜駅前広場「やすらぎの里」の「ウスズミザクラ」、「ショウカワザクラ」、「ソメイヨシノ」などの桜は、蕾が膨らみ始めました。「タカクワホシザクラ」、「チュウジョウヒメセイガンザクラ」、「ベニヤマザクラ」、「ウワミズザクラ」は、まだ蕾がかたい状態ですが、春の訪れを感じられるようになってきました。



「ジュウガツザクラ（十月桜）」

開花情報 満開

コヒガンザクラの園芸品種です。花は白色もしくは淡紅色の八重咲き、10月頃から冬期にかけ断続的に咲き、4月上旬まで咲きます。



「ソメイヨシノ（染井吉野）」

開花情報 つぼみふくらむ

オオシマザクラとエドヒガンの雑種、江戸染井は(現在東京都豊島区駒込)で江戸末期から明治初めに生まれたと云われ、花は薄紅色の5弁花で葉が開く前に開花し、満開の前が最高に豪華です。



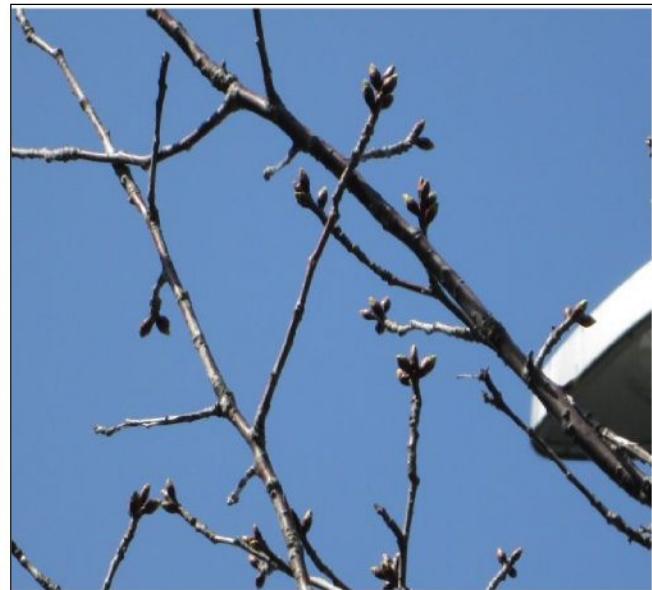


「タカクワホシザクラ（高桑星桜）」

□ 開花情報

つぼみかたし

花は4cm程と大きく星型をした白色の一重、開花期間が3週間程と大変長く、最初の開花から2週間後ぐらいに新たに半分程度の大きさの花が咲きます。

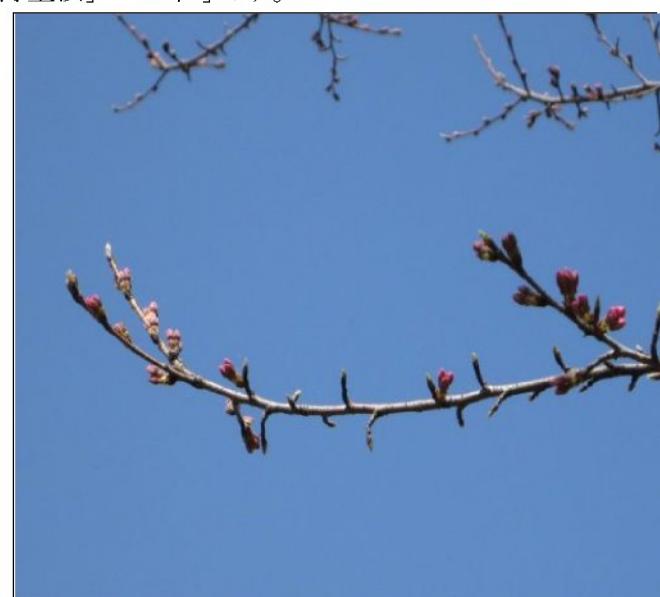


「ウスズミザクラ（淡墨桜）」

□ 開花情報

つぼみふくらむ

エドヒガンザクラで、つぼみのときは薄いピンク色、満開のときは白色、散りぎわには特異の淡い墨色になります。国指定の天然記念物である「根尾谷の薄墨桜」の「二世」です。





「チュウジョウヒメセイガンザクラ（中将姫誓願桜）」

開花情報 つぼみかたし

ヤマザクラの変種、花は淡い桜色、花弁が20～30弁と多いです。国指定の天然記念物である「中将姫誓願桜」の「二世」です。



「ショウカワザクラ（莊川桜）」

開花情報 つぼみふくらむ

アズマヒガンザクラというヤマザクラ、花は薄いピンク色で幹はごつごつとしているのが特徴です。
岐阜県指定の天然記念物である「莊川桜」の種子から育てられた桜です。

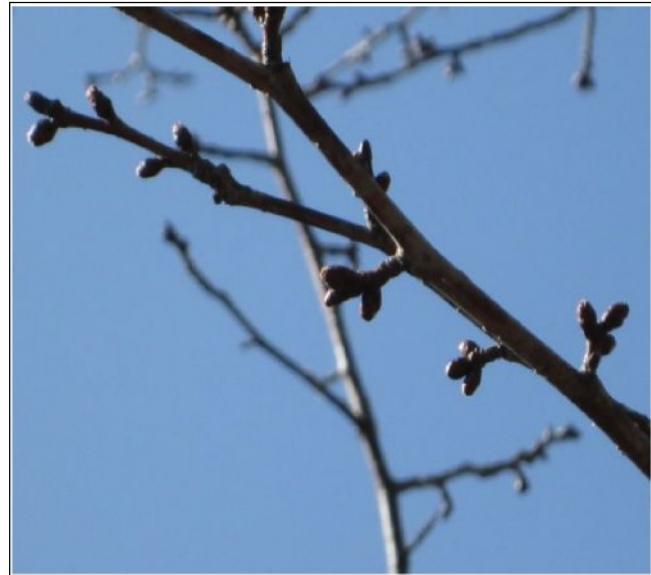




「ベニヤマザクラ（紅山桜）」

開花情報 つぼみかたし

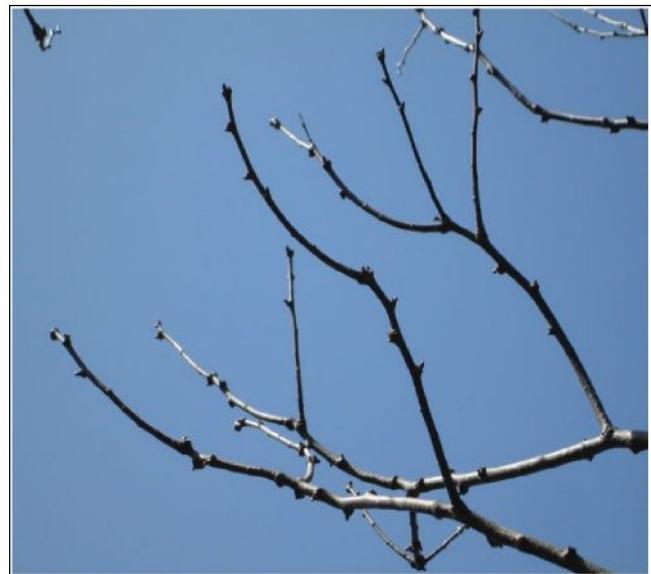
ヤマザクラと同様に花と葉は同時に咲きます。花は薄い紅色、ヤマザクラよりも北の方まで分布します。



「ウワミズザクラ（上溝桜）」

開花情報 つぼみかたし

北海道から九州の山地に生え、白色の5弁の花を多数密集してつけます。実は黄赤色から黒く熟しブドウの房のようにつきます。



やすらぎの里 全体写真

やすらぎの里 東側



やすらぎの里 西側



やすらぎの里風景

シロモジ

フッキソウ

ツクシ

